

令和6年度 羽島市病院事業会計補正予算（第1号）

（総則）

第1条 令和6年度羽島市病院事業会計の補正予算(第1号)は、次に定めるところによる。

（業務の予定量）

第2条 令和6年度羽島市病院事業会計予算(以下「予算」という。)第2条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

	(既決予定量)	(補正予定量)	(計)
(2)年間患者数			
入院	78,475 人	▲ 12,775 人	65,700 人
外来	115,450 人	▲ 12,150 人	103,300 人
(3)一日平均患者数			
入院	215 人	▲ 35 人	180 人
外来(平日)	450 人	▲ 50 人	400 人

（収益的収入）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入の予定額を次のとおり補正する。なお、運営資金に充てるため、一般会計から1,000,000千円を借り入れる。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収	入	
第1款 病院事業収益	6,765,415 千円	▲ 1,037,501 千円	5,727,914 千円
第1項 医業収益	6,152,837 千円	▲ 1,196,710 千円	4,956,127 千円
第2項 医業外収益	608,078 千円	159,209 千円	767,287 千円

(債務負担行為)

第4条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額を次のとおり追加する。

事 項	期 間	限 度 額
経営診断業務	令和7年度	9,988千円

令和6年12月3日提出

羽島市長 松井 聡

令和6年度 羽島市病院事業会計補正予算実施計画

収益の収入

収入

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1. 病院事業収益			6,765,415	▲ 1,037,501	5,727,914	
	1. 医業収益		6,152,837	▲ 1,196,710	4,956,127	
		1. 入院収益	4,184,360	▲ 899,360	3,285,000	
		2. 外来収益	1,640,250	▲ 297,350	1,342,900	
	2. 医業外収益		608,078	159,209	767,287	
		2. 他会計補助金	227,237	159,209	386,446	既決予定額 補正予定額 計 医師確保対策補助金 43,661 159,209 202,870

債務負担行為に関する調書

事 項	限度額	令和5年度末までの 支払義務発生額		令和6年度以降の 支払義務発生予定額		左の財源内訳		
		期 間	金 額	期 間	金 額	企業債	一般会計 負担金	損益勘定 留保資金等
経営診断業務	9,988千円	—	0千円	令和7年度	9,988千円	0千円	0千円	9,988千円

令和6年度 羽島市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位：円)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	△ 1,035,476,000
減価償却費	385,058,000
貸倒引当金の増減額（減少は△）	6,623,000
賞与引当金の増減額（減少は△）	5,982,000
法定福利費引当金の増減額（減少は△）	△ 133,000
長期前受金戻入額	△ 124,381,914
受取利息及び配当金	△ 1,200
支払利息及び企業債取扱諸費	35,240,000
固定資産除却費	12,740,000
未収金の増減額（増加は△）	25,506,371
たな卸資産の増減額（増加は△）	3,156,000
破産更生債権等の増減額（増加は△）	△ 1,032,000
未払金の増減額（減少は△）	△ 7,550,741
その他資産負債の増減額	7,979,000
小計	△ 686,290,484
利息及び配当金の受取額	1,200
利息の支払額	△ 35,240,000
業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 721,529,284

2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 364,013,000
他会計補助金による収入	96,830,000
県補助金による収入	5,500,000
貸付金の回収による収入	1,200,000
貸付けによる支出	△ 7,740,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 268,223,000</u>
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	338,300,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 346,643,683
建設改良費等以外の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 20,000,000
リース債務返済による支出	△ 64,449,482
他会計借入金による収入	1,000,000,000
他会計からの出資による収入	76,490,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>983,696,835</u>
4. 資金増加(又は減少)額	△ 6,055,449
5. 資金期首残高	184,509,484
6. 資金期末残高	<u>178,454,035</u>

令和6年度 羽島市病院事業予定貸借対照表

(令和7年3月31日現在)

資 産 の 部

	円	円	円	円
1. 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		396,320,483		
ロ 建物	7,421,697,855			
減価償却累計額	<u>△ 5,172,735,526</u>	2,248,962,329		
ハ 構築物	231,243,776			
減価償却累計額	<u>△ 168,665,453</u>	62,578,323		
ニ 器械備品	3,239,746,598			
減価償却累計額	<u>△ 2,388,933,667</u>	850,812,931		
ホ 車両	12,288,000			
減価償却累計額	<u>△ 11,673,600</u>	614,400		
ヘ リース資産	1,150,090,133			
減価償却累計額	<u>△ 1,021,533,672</u>	<u>128,556,461</u>		
有形固定資産合計			3,687,844,927	
(2) 無形固定資産				
イ 電話加入権		772,300		
ロ ソフトウェア		125,958,620		
ハ その他無形固定資産		<u>7,313,561</u>		
無形固定資産合計			134,044,481	
(3) 投資その他の資産				
イ 投資有価証券		20,000		
ロ 長期貸付金	15,820,000			
貸倒引当金	<u>△ 7,390,000</u>	8,430,000		

	円	円	円	円
ハ 破産更生債権等	15,595,000			
貸倒引当金	<u>△ 15,595,000</u>	0		
ニ 長期前払消費税		<u>521,936</u>		
投資その他の資産合計			<u>8,971,936</u>	
固定資産合計				<u>3,830,861,344</u>
2. 流動資産				
(1) 現金預金			178,454,035	
(2) 未収金		705,114,000		
貸倒引当金		<u>△ 929,000</u>	704,185,000	
(3) 貯蔵品			25,749,390	
(4) その他流動資産			<u>82,149</u>	
流動資産合計				<u>908,470,574</u>
資産合計				<u><u>4,739,331,918</u></u>

負債の部

	円	円	円
3. 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,185,915,002		
ロ 建設改良費等以外の財源に充てるための企業債	<u>262,045,188</u>		
企業債合計		1,447,960,190	
(2) 他会計借入金		<u>1,000,000,000</u>	
固定負債合計			<u>2,447,960,190</u>
4. 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	416,461,837		
ロ 建設改良費等以外の財源に充てるための企業債	<u>19,053,164</u>		
企業債合計		435,515,001	

	円	円	円
(2) リース債務		8,101,224	
(3) 未払金		379,666,796	
(4) 預り金		15,416,225	
(5) 引当金			
イ 賞与引当金	190,324,000		
ロ 法定福利費引当金	<u>35,913,000</u>		
引当金合計		<u>226,237,000</u>	
流動負債合計			1,064,936,246

5. 繰延収益

(1) 長期前受金		598,186,750	
収益化累計額		<u>△ 539,028,446</u>	
繰延収益合計			<u>59,158,304</u>
負債合計			<u>3,572,054,740</u>

資 本 の 部

	円	円	円
6. 資本金			6,129,614,497
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	<u>9,174,500</u>		
資本剰余金合計		9,174,500	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処理欠損金	<u>4,971,511,819</u>		
利益剰余金合計		<u>△ 4,971,511,819</u>	
剰余金合計			<u>△ 4,962,337,319</u>
資本合計			<u>1,167,277,178</u>
負債資本合計			<u>4,739,331,918</u>

令和6年度 注 記

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・貯蔵品…先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

(2) 固定資産の減価償却の方法

イ. 有形固定資産(リース資産を除く)

定額法

主な耐用年数

建物	7年～47年
構築物	10年～50年
器械備品	3年～10年
車両	3年～6年

ロ. 無形固定資産

定額法

主な耐用年数

ソフトウェア	5年
--------	----

ハ. リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

(3) 引当金の計上方法

イ. 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

ロ. 退職給付引当金

本市が加入する岐阜県市町村職員退職手当組合に対して拠出する組合負担金のうち、積立金の不足等に応じて発生する追加的な費用負担についてはその全額を一般会計が負担するため、退職給付引当金は計上していない。

ハ. 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

ニ. 法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。ただし、病棟建設等の固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

2. セグメント情報に関する注記

報告セグメントが1つのため、記載を省略している。

3. その他の注記

(1) 賞与引当金の目的使用による取り崩し

当事業年度において期末手当・勤勉手当を支給するため、賞与引当金184,342,000円を取り崩す見込みである。

(2) 法定福利費引当金の目的使用による取り崩し

当事業年度において期末手当・勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金36,046,000円を取り崩す見込みである。